平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場会社名 マツダ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7261 URL http://www.mazda.com/ja/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小飼 雅道
問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博 TEL 082-282-1111
四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	2,348,602	△7.8	101,955	△41.2	117,943	△31.4	79,934	△35.3
28年3月期第3四半期	2,547,799	16.1	173,370	14.1	171,994	7.2	123,455	△6.1

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 73,171百万円 (△37.1%) 28年3月期第3四半期 116,369百万円 (△23.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	133.71	133.70
28年3月期第3四半期	206.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	2,562,250	1,035,337	39.4
28年3月期	2,548,401	976,723	37.4

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 1,008,649百万円 28年3月期 954,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	15.00	—		
29年3月期(予想)				20.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200,000	△6.1	130,000	△42.7	135,000	△39.6	90,000	△33.0	150.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）4ページ「2.サマリー情報（注記事項）に関する事項 （1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	599,875,479 株	28年3月期	599,875,479 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,059,057 株	28年3月期	2,057,937 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	597,816,976 株	28年3月期3Q	597,819,393 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（２）追加情報 …… 4

３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
第３四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書 …… 9
四半期連結包括利益計算書 …… 10
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 13
（継続企業の前提に関する注記） …… 13
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 13
（セグメント情報等） …… 13

４．補足情報 …… 14
生産及び販売の状況 …… 14

※　参考資料　平成29年３月期　第３四半期　決算参考資料（連結）

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社グループは、平成29年３月期を初年度とする中期経営計画「構造改革ステージ２」の下、「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を両立する魅力ある商品をお届けするとともに、全領域でビジネスの質的成長を目指し、ブランド価値のさらなる向上に向けて取り組んでおります。

当第３四半期連結会計期間においては、新型「マツダ ロードスター RF（海外名：MX-5 RF）」の販売を日本より開始いたしました。新型「ロードスター RF」は、革新的なデザインで簡易に開閉できるルーフを採用しており、スタイルの美しさとオープンカーの楽しさを両立しております。また、「マツダ デミオ（海外名：Mazda2）」と「マツダ CX-3」の２車種で商品改良を実施し、高評価のデザインにさらに磨きをかけるとともに、走りの質感を深化させております。今後も、SKYACTIV商品群の拡充と継続的進化により、台数成長と収益性の向上の両立を図ってまいります。

当第３四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、「CX-3」、新型「マツダ CX-9」、中国に導入した新型「マツダ CX-4」などのクロスオーバー系車種の販売拡大により、前年同期比1.5％増の1,162千台となりました。

市場別の販売台数は、次のとおりです。

＜日本＞

他社との競合等により、前年同期比19.0％減の132千台となりました。足元では、昨年11月に「デミオ」と「CX-3」の商品改良モデルを投入し、また、12月には新型「ロードスター RF」の販売を開始しております。

＜北米＞

米国では、新型「CX-9」や「CX-3」などのクロスオーバー系車種の販売が順調であった一方で、セダン系車種の台数減等により、前年同期を下回りました。また、メキシコにおいて為替の悪化等により厳しい販売環境が続いたことから、北米全体で前年同期比4.2％減の331千台となりました。

＜欧州＞

主要市場であるドイツを中心に販売が好調に推移し、ロシアで需要縮小の影響が見られたものの、欧州全体では前年同期比4.1％増の191千台となりました。車種別では、堅調な販売が続く「CX-3」のほか、「MX-5」が販売増加に貢献しました。

＜中国＞

導入以来好調な販売が続く新型「CX-4」が台数貢献したほか、小型車減税政策の効果継続により「Mazda3（日本名：マツダ アクセラ）」の販売台数が増加したことから、前年同期比28.7％増の227千台の販売となりました。

＜その他の市場＞

主要市場のオーストラリアでは、「マツダ CX-5」がセグメント別販売台数で１位を獲得するなど、前年同期を上回る販売を達成しました。ASEAN市場では、ベトナムなどで販売が大幅に増加したほか、その他の市場においても、コロンビアやニュージーランドなどで過去最高の販売を記録したことにより、全体で前年同期比1.4％増の281千台となりました。

当第３四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は、為替相場の円高影響等により、2兆3,486億円（前年同期比1,992億円減、7.8％減）となりました。営業利益は、「モノ造り革新」によるコスト改善などの取組みを強化したものの、為替影響等により、1,020億円（前年同期比714億円減、41.2％減）となり、経常利益は1,179億円（前年同期比541億円減、31.4％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は799億円（前年同期比435億円減、35.3％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

日本は売上高が1兆9,897億円（前年同期比1,456億円減、6.8％減）、セグメント別営業利益（以下、営業利益）は561億円（前年同期比748億円減、57.2％減）となりました。北米は売上高が9,777億円（前年同期比1,235億円減、11.2％減）、営業利益は248億円（前年同期比16億円減、6.0％減）、欧州は売上高が4,520億円（前年同期比680億円減、13.1％減）、営業利益は33億円（前年同期比34億円減、51.0％減）、その他の地域は売上高が4,287億円（前年同期比137億円減、3.1％減）、営業利益は199億円（前年同期比11億円増、6.1％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より138億円増加し、2兆5,623億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より448億円減少し、1兆5,269億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より320億円減少し、5,852億円となりました。有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は、前連結会計年度より344億円減少し、140億円となりました。純有利子負債自己資本比率は、前連結会計年度末より3.7ポイント改善し、1.4％となりました。

純資産は、前連結会計年度末より586億円増加し、1兆353億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より2.0ポイント増加し、39.4％（劣後特約付ローンの資本性考慮後40.7％）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より24億円増加し、5,711億円となりました。

当第３四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,107億円等により、840億円の増加（前年同期は1,686億円の増加）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出611億円に対し、定期預金の払戻しによる収入等があったことにより、401億円の減少（前年同期は580億円の減少）となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、439億円の増加（前年同期は1,106億円の増加）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や配当金の支払等により532億円の減少（前年同期は453億円の減少）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月２日に公表しました業績予想を下記へと修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成29年２月２日）公表しました「平成29年３月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

連結業績の見通し

	通期	前期比
売上高	3兆2,000億円	△6.1％
営業利益	1,300億円	△42.7％
経常利益	1,350億円	△39.6％
親会社株主に帰属する当期純利益	900億円	△33.0％

為替レート前提 ：１米ドル 107円、１ユーロ 119円
（第４四半期 ：１米ドル 110円、１ユーロ 120円）

（注）上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を行うことは控えるようお願いいたします。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号　平成28年６月17日）を第１四半期連結会計期間に適用し、平成28年４月１日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第３四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（２）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号　平成28年３月28日）を第１四半期連結会計期間から適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	457,655	365,291
受取手形及び売掛金	198,894	196,443
有価証券	141,200	206,300
たな卸資産	383,515	415,183
その他	213,124	222,166
貸倒引当金	△681	△441
流動資産合計	1,393,707	1,404,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	175,073	177,792
機械装置及び運搬具（純額）	248,455	255,893
土地	410,195	410,959
リース資産（純額）	4,686	3,998
その他（純額）	99,111	100,753
有形固定資産合計	937,520	949,395
無形固定資産	30,738	31,583
投資その他の資産		
投資有価証券	136,063	131,855
退職給付に係る資産	2,887	3,235
その他	50,435	44,046
貸倒引当金	△2,949	△2,806
投資その他の資産合計	186,436	176,330
固定資産合計	1,154,694	1,157,308
資産合計	2,548,401	2,562,250

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成28年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	374,637	365,569
短期借入金	117,143	141,478
1年内償還予定の社債	350	－
1年内返済予定の長期借入金	140,798	135,267
リース債務	1,896	1,732
未払法人税等	31,784	7,460
未払費用	168,799	172,343
製品保証引当金	104,723	116,341
その他	66,340	79,666
流動負債合計	1,006,470	1,019,856
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	333,661	284,062
リース債務	3,284	2,624
再評価に係る繰延税金負債	64,719	64,715
関係会社事業損失引当金	7,326	－
環境対策引当金	677	676
その他の引当金	312	310
退職給付に係る負債	85,916	79,253
その他	49,313	55,417
固定負債合計	565,208	507,057
負債合計	1,571,678	1,526,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	258,957	258,957
資本剰余金	243,048	243,048
利益剰余金	367,601	431,507
自己株式	△2,228	△2,230
株主資本合計	867,378	931,282
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,721	4,470
繰延ヘッジ損益	△600	△6,473
土地再評価差額金	145,952	145,944
為替換算調整勘定	△36,877	△42,864
退職給付に係る調整累計額	△25,558	△23,710
その他の包括利益累計額合計	86,638	77,367
新株予約権	－	91
非支配株主持分	22,707	26,597
純資産合計	976,723	1,035,337
負債純資産合計	2,548,401	2,562,250

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成28年４月１日 至　平成28年12月31日）
売上高	2,547,799	2,348,602
売上原価	1,924,444	1,781,039
売上総利益	623,355	567,563
販売費及び一般管理費	449,985	465,608
営業利益	173,370	101,955
営業外収益		
受取利息	2,673	2,269
持分法による投資利益	17,717	22,608
為替差益	－	2,130
その他	4,429	3,822
営業外収益合計	24,819	30,829
営業外費用		
支払利息	9,970	7,242
為替差損	11,495	－
その他	4,730	7,599
営業外費用合計	26,195	14,841
経常利益	171,994	117,943
特別利益		
固定資産売却益	200	212
投資有価証券売却益	221	20
関係会社事業損失引当金戻入額	417	444
その他	7	18
特別利益合計	845	694
特別損失		
固定資産除売却損	4,281	2,117
減損損失	132	630
関係会社事業損失	1,971	－
事業構造改善費用	－	5,172
その他	－	8
特別損失合計	6,384	7,927
税金等調整前四半期純利益	166,455	110,710
法人税、住民税及び事業税	36,022	20,607
法人税等調整額	5,185	7,742
法人税等合計	41,207	28,349
四半期純利益	125,248	82,361
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,793	2,427
親会社株主に帰属する四半期純利益	123,455	79,934

四半期連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成28年４月１日 至　平成28年12月31日）
四半期純利益	125,248	82,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,022	746
繰延ヘッジ損益	96	△5,974
為替換算調整勘定	△6,217	9,144
退職給付に係る調整額	253	1,920
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,033	△15,026
その他の包括利益合計	△8,879	△9,190
四半期包括利益	116,369	73,171
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,107	70,671
非支配株主に係る四半期包括利益	1,262	2,500

第３四半期連結会計期間

四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結会計期間 （自　平成27年10月１日 至　平成27年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （自　平成28年10月１日 至　平成28年12月31日）
売上高	847,266	802,263
売上原価	649,789	614,290
売上総利益	197,477	187,973
販売費及び一般管理費	149,992	174,336
営業利益	47,485	13,637
営業外収益		
受取利息	973	777
持分法による投資利益	5,813	7,761
為替差益	145	15,410
その他	1,477	1,203
営業外収益合計	8,408	25,151
営業外費用		
支払利息	3,577	2,156
その他	1,375	1,309
営業外費用合計	4,952	3,465
経常利益	50,941	35,323
特別利益		
固定資産売却益	142	21
投資有価証券売却益	221	－
関係会社事業損失引当金戻入額	－	561
その他	1	8
特別利益合計	364	590
特別損失		
固定資産除売却損	1,064	683
減損損失	51	183
関係会社事業損失	83	－
事業構造改善費用	－	525
その他	－	8
特別損失合計	1,198	1,399
税金等調整前四半期純利益	50,107	34,514
法人税、住民税及び事業税	10,543	11,185
法人税等調整額	4,146	△1,413
法人税等合計	14,689	9,772
四半期純利益	35,418	24,742
非支配株主に帰属する四半期純利益	281	902
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,137	23,840

四半期連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結会計期間 （自　平成27年10月１日 至　平成27年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （自　平成28年10月１日 至　平成28年12月31日）
四半期純利益	35,418	24,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,748	1,553
繰延ヘッジ損益	△218	△7,561
為替換算調整勘定	2,639	23,445
退職給付に係る調整額	41	852
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,612	△629
その他の包括利益合計	△2,402	17,660
四半期包括利益	33,016	42,402
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,068	38,806
非支配株主に係る四半期包括利益	△52	3,596

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成28年４月１日 至　平成28年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	166,455	110,710
減価償却費	58,606	60,062
減損損失	132	630
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△117	△88
製品保証引当金の増減額（△は減少）	17,882	11,618
関係会社事業損失引当金の増減額（△は減少）	△1,671	-
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△3,075	△3,663
受取利息及び受取配当金	△3,177	△2,595
支払利息	9,970	7,242
持分法による投資損益（△は益）	△17,717	△22,608
有形固定資産除売却損益（△は益）	4,080	1,888
投資有価証券売却損益（△は益）	△221	△12
売上債権の増減額（△は増加）	16,805	1,051
たな卸資産の増減額（△は増加）	△26,374	△36,484
仕入債務の増減額（△は減少）	△28,565	△2,002
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△4,450	11,186
その他	2,600	△18,495
小計	191,163	118,440
利息及び配当金の受取額	14,677	16,829
利息の支払額	△9,111	△7,191
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△28,141	△44,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	168,588	83,994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	-	26,684
有価証券の純増減額（△は増加）	-	3,000
投資有価証券の取得による支出	△3,065	△5,601
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,944	507
有形固定資産の取得による支出	△59,036	△61,139
有形固定資産の売却による収入	5,112	2,990
無形固定資産の取得による支出	△5,848	△6,543
短期貸付金の純増減額（△は増加）	408	23
長期貸付けによる支出	△365	△339
長期貸付金の回収による収入	1,948	564
その他	△136	△268
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,038	△40,122

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成27年４月１日 至　平成27年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成28年４月１日 至　平成28年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	19,876	26,559
長期借入れによる収入	12,950	93,326
長期借入金の返済による支出	△61,916	△153,246
社債の償還による支出	△50	△350
セール・アンド・リースバックによる収入	－	108
リース債務の返済による支出	△1,507	△1,514
非支配株主からの払込みによる収入	297	－
配当金の支払額	△14,946	△17,935
非支配株主への配当金の支払額	△36	△122
自己株式の純増減額（△は増加）	△4	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,336	△53,176
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,010	6,978
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	51,204	△2,326
現金及び現金同等物の期首残高	529,148	568,714
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	4,790
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	－	△33
現金及び現金同等物の四半期末残高	580,352	571,145

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成27年４月１日　至　平成27年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	北米	欧州	その他の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	745,054	880,195	508,395	414,155	2,547,799	－	2,547,799
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,390,208	221,032	11,575	28,230	1,651,045	△1,651,045	－
計	2,135,262	1,101,227	519,970	442,385	4,198,844	△1,651,045	2,547,799
セグメント利益	130,909	26,376	6,647	18,783	182,715	△9,345	173,370

（注）１．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成28年４月１日　至　平成28年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	北米	欧州	その他の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	710,745	809,055	440,097	388,705	2,348,602	－	2,348,602
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,278,945	168,690	11,869	39,986	1,499,490	△1,499,490	－
計	1,989,690	977,745	451,966	428,691	3,848,092	△1,499,490	2,348,602
セグメント利益	56,073	24,783	3,260	19,921	104,037	△2,082	101,955

（注）１．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

４．補足情報

生産及び販売の状況

①生産実績

区分		前第３四半期連結累計期間 （H27.4.1～H27.12.31）	当第３四半期連結累計期間 （H28.4.1～H28.12.31）	増減
		台	台	台
車両	日本	735,220	723,195	△12,025
	北米	159,475	139,235	△20,240
合計		894,695	862,430	△32,265

（注）生産実績には、連結出荷台数に含まれる以下の持分法適用関連会社の生産車（マツダブランド車）は含まれておりません。

	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減
オートアライアンス（タイランド）Co.,Ltd.	90,478 台	99,902 台	9,424 台

②販売実績（セグメント別売上高）

セグメントの名称	前第３四半期連結累計期間 （H27.4.1～H27.12.31）	当第３四半期連結累計期間 （H28.4.1～H28.12.31）	増減
	百万円	百万円	百万円
日本	745,054	710,745	△34,309
北米	880,195	809,055	△71,140
欧州	508,395	440,097	△68,298
その他の地域	414,155	388,705	△25,450
合計	2,547,799	2,348,602	△199,197

（注）セグメント間の取引については、相殺消去しております。

③販売実績（製品別売上高）

区分	前第３四半期連結累計期間 （H27.4.1～H27.12.31）		当第３四半期連結累計期間 （H28.4.1～H28.12.31）		増減	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
	台	百万円	台	百万円	台	百万円
車両	968,422	2,145,616	931,164	1,943,191	△37,258	△202,425
海外生産用部品	－	52,634	－	61,695	－	9,061
部品	－	182,436	－	173,241	－	△9,195
その他	－	167,113	－	170,475	－	3,362
合計	－	2,547,799	－	2,348,602	－	△199,197

＜出荷台数仕向地別内訳＞

区分			前第３四半期連結累計期間 （H27.4.1～H27.12.31）	当第３四半期連結累計期間 （H28.4.1～H28.12.31）	増減
			台	台	台
車両	日本		161,166	126,298	△34,868
		北米	329,760	328,443	△1,317
		欧州	192,546	192,657	111
		その他の地域	284,950	283,766	△1,184
	海外計		807,256	804,866	△2,390
合計			968,422	931,164	△37,258

（注）出荷台数には、他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

平成29年３月期　第３四半期　決算参考資料（連結）

平成29年２月２日
マツダ株式会社

（単位：千台／億円）

（左肩：売上高利益率）		No.	前第３四半期累計実績（H27.4～H27.12）	%	第1四半期	第2四半期	第3四半期	当第３四半期累計実績（H28.4～H28.12）	%	前期実績（H27.4～H28.3）	%	平成29年３月期通期予想（H28.4～H29.3）	%
				%					%		%		%
売上高	国内	1	4,742	+16.9	1,205	1,449	1,249	3,903	△17.7	6,609	+7.1	5,900	△10.7
	海外	2	20,736	+16.0	6,557	6,252	6,774	19,583	△5.6	27,457	+13.6	26,100	△4.9
	計	3	25,478	+16.1	7,762	7,701	8,023	23,486	△7.8	34,066	+12.3	32,000	△6.1
営業利益		4	6.8% 1,734	+14.1	6.8% 524	4.7% 359	1.7% 137	4.3% 1,020	△41.2	6.7% 2,268	+11.8	4.1% 1,300	△42.7
経常利益		5	6.8% 1,720	+7.2	5.8% 449	4.9% 377	4.4% 353	5.0% 1,179	△31.4	6.6% 2,236	+5.2	4.3% 1,350	△39.6
税引前四半期(当期)純利益		6	6.5% 1,665	+3.5	5.1% 394	4.8% 368	4.3% 345	4.7% 1,107	△33.5	4.9% 1,670	△20.2	3.9% 1,230	△26.3
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益		7	4.8% 1,235	△6.1	2.7% 212	4.5% 349	3.0% 238	3.4% 799	△35.3	3.9% 1,344	△15.4	2.9% 900	△33.0
セグメント(所在地)別営業利益													
	日本	8	1,309		207	188	166	561		1,625			
	北米	9	264		112	30	106	248		298			
	欧州	10	66		22	△1	12	33		87			
	その他の地域	11	188		68	70	61	199		216			
営業利益変動要因													
	台数・車種構成	12			+113	△108	0	+5				+10	
	為替	13			△339	△309	△370	△1,018				△1,050	
	コスト改善	14			+143	+165	+100	+408				+480	
	販売費用	15			+25	△2	△2	+21				△30	
	その他	16			+49	△113	△66	△130				△378	
	計	17			△9	△367	△338	△714				△968	
為替レート(円) 売上	USドル	18	122		108	102	109	107		120		107	
	ユーロ		134		122	114	118	118		133		119	
為替レート(円) 入金	USドル	19	121		103	102	111	106		119		106	
	ユーロ		135		122	116	118	119		133		118	
設備投資		20	537		133	225	246	604		892		1,050	
減価償却費		21	586		195	199	207	601		790		830	
研究開発費		22	815		289	299	350	938		1,166		1,250	
総資産		23	25,180		24,231	24,194		25,623		25,484			
自己資本		24	9,702		9,551	9,788		10,086		9,540			
有利子負債残高		25	6,712		5,674	5,400		5,852		6,171			
純有利子負債残高		26	908		467	△172		140		484			
フリー・キャッシュ・フロー		27	1,106		67	619	△247	439		1,547			
グローバル販売台数	日本	28	163	+14.7	39	54	39	132	△19.0	232	+3.5	205	△11.7
	北米	29	345	+7.9	113	111	107	331	△4.2	438	+3.0	432	△1.3
	欧州	30	183	+9.4	66	68	57	191	+4.1	257	+12.0	260	+1.1
	中国	31	177	+13.2	59	74	94	227	+28.7	235	+9.5	281	19.5
	その他	32	277	+27.0	98	93	90	281	+1.4	372	+22.6	372	+0.1
	計	33	1,145	+14.1	375	400	387	1,162	+1.5	1,534	+9.8	1,550	+1.1
グローバル生産台数	国内	34	735	+7.7	220	248	255	723	△1.6	989	+7.6	963	△2.6
	海外	35	435	+35.0	136	154	172	462	+6.2	582	+27.7		
	計	36	1,170	+16.5	356	402	427	1,185	+1.3	1,571	+14.3		

※グローバル販売台数：マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。

※グローバル生産台数：国内工場とメキシコ工場で生産される台数（他社ブランド含む）に加え、その他海外工場（主に中国、タイ）においてマツダブランド名で生産される台数であります。